



～ 社訓*誠意 ～

社長室だより



2022年4月末号

「5月病」なるものは学生か一般の会社で新入社員、サラリーマンがかかる一種の「うつ」「気のゆるみ」かなあと思っていたが、わが社でも起こっているのかと心配になっている。この3年「コロナ感染拡大」に振り回されて、やれ感染対策だ！マスク2重装着、検温、ワクチン接種。そして行動規制の数々だ。友人との「飲み会」旅行・運動も施設やチームで行うものには規制がかかり思うように活動できず、巣籠になる人もいた ACSZ だろう。そんな日々を過ごしてきて働く環境を変えて少しは気持ちの切り替えをし、緊張もし慎重に臨んでいたが、業務にも慣れてくると、どうしても少し緊張感が薄れる。てなことが今我が社の平塚営業所で起こっているのではなからうかと思うほど本当に業務上の小さな事故・トラブルが続いている。ちょうど1年前に小林所長体制から菅原所長体制に切り替えを決定した。そして昨年のGW明けには取引先に挨拶回りを2人でし、各便に同乗させて現場把握をしてもらい少しづつバトンタッチした。夏ごろから新しい仲間が一気に増えて、全社の平均年齢を54.3歳に下げてくださいました。新しい仕事も取り込み始めて「さあこれから」という時に菅原所長は病に襲われましたが、病床から皆さんにエールを送り、西君を通じて新しい鈴木運送平塚営業所を築くためにチーム一丸となって日々の業務を遅滞なく遂行してくれていると思っていましたので、下記の記録はショックでした。もう一度「初志貫徹」を目指して再スタートしませんか?!「5月病」ではなく私の誕生日を迎える月ですので「心機一転・再生の5月」にどうかしてください。シニアの多い本社は更に自己を活性させて基本の見直しをして「職人」と呼ぶにふさわしい仕事内容と運転操作をしてください。安全走行に欠かせない自分の命を預ける車に対し声をかけてください。水やオイルの量は軽油の量を確認すると同様に毎回チェックしてエンジントラブルを回避してください。タイヤもあなどれないですよ!?梅雨に入るスリップしたら命取り。商品もぬれたらつぶれやすくなる。そんなこと言わなくても！馬鹿にするな！なんて言わないで。だってじゃあなんでこんな事故報告が出るの！と言いたくなるような事故も起こっていますよ。私たちの仕事は預かった商品を指定された時間に指定された場所に指定された納品方法で無傷に届けること。その対価として運賃収入を得られます。事あるごとにお伝えしてますよね。「いいドライバーがいる会社、事故やミスがない会社はつぶれない」運賃値上げだって顧客が輸送品質が良ければ応じるし切られない。皆さんだって美味しい店は少し高くても行くでしょ？安かろう悪かろうは長く続かない。鈴木運送は93年間も「鈴木運送株式会社」なんです。私への誕生日プレゼントは「無事故で黒字！ひとりも離脱しない事」初志貫徹をください。どうかよろしくね♥

2022年1月以降発生したトラブル

- 1月20日 ラップ巻不十分で隙間から商品落下破損(平塚)
- 2月16日 自車右折時に後続車両が直進のため自社のバックミラーに接触破損、相手も変形を請求してくる(平塚)
- 4月2日 誤配。誤って納品した商品は誤配受取先が販売してしまい正規の納品先に対し商品弁済となる(平塚)
- 4月22日 集荷時パレットを2段にして積込む。その際パレット迄ラップかけせず商品に対しての巻き方が甘かったため商品落下破損(平塚)
- 4月23日 走行中看板にバックミラー当てバックミラー落下破損(平塚)
- 4月24日 運行中にエンジントラブル走行不能にトラック乗換工場にてエンジンオイル不足の為と判明エンジン載せ替えの必須となる(平塚)



5月に誕生日を迎える皆さん



- 5月15日 本社 ニトリ集配専属 [REDACTED] 20日 代表取締役 加川 一江
- 26日 本社 東電物流専属 [REDACTED]

シニアでも益々バリバリに人生をエンジョイしましょうね♥